

通告順	議席番号	通告者
1	14	鈴木邦昭
<p><b>1 消防団の強化について</b></p> <p>(1) 総務省消防庁は、消防団が活動に必要な機材を配備しやすいように補助金が創設された。本町の消防団に対する機材の配備状況は。</p> <p>(2) 消防団員のなり手不足に対する本町の取り組みについて。</p> <p>(3) 消防団で所有する消防自動車にかかる準中型免許に伴う対応について。</p> <p><b>2 役場新庁舎敷地内への喫煙所の設置について</b></p> <p>多くの人が使用する施設での喫煙を規制する改正健康増進法が昨年7月成立した。この件に関し、新庁舎敷地内の喫煙所設置について本町の考えは。</p>		

通告順	議席番号	通告者
2	15	木村満
<p><b>1 入札制度の見直しについて</b></p> <p>将来工事の担い手育成と入札契約の適正化の観点から次の点を質問する。</p> <p>(1) 将来工事の担い手育成の重要性をどの様にとらえているか。</p> <p>(2) 工事価格ごとに入札参加資格の経審の点数を定めては。</p> <p>(3) 総合評価制度を実施しては。</p> <p>(4) 下請け業者の社会保険加入状況の確認を実施しては。</p> <p>(5) 低入札価格調査制度を実施しては。</p> <p>(6) 入札監視委員会等第三者からの意見等について伺う。</p> <p><b>2 海水浴場再開に向けた取り組みについて</b></p> <p>(1) 再開に向けどのような協議をしてきたのか。</p> <p>(2) 再開時または将来的にどのような設備を整えるのか。</p>		

通 告 順	議席番号	通 告 者
3	17	佐 藤 ア ヤ

### 1 公共交通の利便性の向上について

- (1) 亶理駅のバリアフリー化について現状での J R との協議について。また今後の取り組みは。
- (2) 亶理駅東口からの改札口設置の要望について。
- (3) 亶理駅上りホーム「車椅子等連絡通路」の運用について更に利便性を高めるべきだと考えるが、J R に要望してはどうか。

### 2 子どもの読書推進について

子どもの読書推進を図るため、ブックスタート時に図書館利用カード（親子用）と、読書通帳を交付してはどうか。

### 3 公用車に防犯ステッカーを貼ってはどうか

公用車等に「防犯パトロール実施中」のステッカーを貼り、公務での移動時間にパトロールを行ってはどうか。犯罪の抑制につながると考えるがいかがか。また、町内の事業者等にも協力を呼びかけてはどうか。

通 告 順	議席番号	通 告 者
4	3	小 野 一 雄

### 1 役場庁舎移転に伴う備品等の処分について

新庁舎建設工事が年内に終了し、旧仮設庁舎からの移転作業が実施される。移転するにあたり、旧仮設庁舎内で使用した備品、庁用器具等の処分が行われる。これらを踏まえて下記のとおり伺います。

- (1) 現在仮設庁舎で使用している備品等は再利用できるものがあり、産業廃棄物として処分しがたいものがある。どのように対処するのか。
- (2) 再利用できる備品等は、町内各施設での破損の取り替え、数量不足している箇所での補充など再利用してはどうか。
- (3) 庁舎移転作業費の中で、産業廃棄物とした場合の処理費はいくらになるのか

通告順	議席番号	通告者
5	4	佐藤邦彦

## 1 税外債権の管理体制強化へ、債権管理（回収）条例の制定について

亘理町は厳しい財政状況にあります。財源の確保及び円滑な財政運営に向けて町の債権は貴重な財源であり、債権の適正な管理は重要です。手数料、使用料、保育料、貸付金等の町が有する税外債権で滞納の早期収納と支払い能力があるのに納付しない滞納者に対し、公平性・公正性を確保する観点から厳正な姿勢で回収を図るべきです。このことについて、次の質問をする。

- (1) 本町の町税を除いた債権である使用料、貸付金等（一般会計、特別会計、企業会計）の収入未済額の現状と縮減に向けたこれまでの取り組みについて伺う。
- (2) 自主財源の確保及び町財政の健全化に向けた債権回収強化のため、債権管理（回収）条例の制定について考えを伺う。

## 2 教育委員会会議議事録等の公表及び広報について

開かれた教育行政として、学校、家庭、地域が連携・協働し教育環境の充実を図り、多様な保護者や地域住民のニーズに応え理解と協力、信頼を得ていく必要がある。そのため教育委員会会議等の審議状況や施策情報を町民に知らせることが重要である。このことについて次の質問をする。

- (1) 教育委員会会議及び総合教育会議の開催日程と傍聴案内や審議状況、施策の情報提供・広報にどのように取り組んでいるのか伺う。
- (2) 教育委員会会議及び総合教育会議の日程や会議録をホームページ等に公表・広報し、広く積極的な情報提供の実施について考えを伺う。

通告順	議席番号	通告者
6	12	大槻和弘

## 1 公共交通政策について

亘理町の75歳以上の人口は平成29年で4,627人（住基台帳）ですが、平成37年には6,192人（厚労省老健局H27）と推計される。長寿社会の中で運転

免許証の返納も求められる。今後公共交通の役割は益々重要となっている。

- (1) 長寿社会の中で、今後の町の公共交通政策を町長はどうするのか。
- (2) 新庁舎完成後の運行ルートはどうするのか。また、交通弱者対策として、岩沼市、山元町への延伸が必要ではないか。
- (3) 「わたり温泉島の海」への直行便について、その後どうなったのか。
- (4) 町民バスの利便性向上策はあるのか。バス停以外でも乗降ができる等の誰もが利用しやすいものとするべきでは。

## 2 上水道の民営化について

昨年成立した水道法改正により、宮城県はコンセッション方式により、水道用水供給事業運営の民間化を目指し今秋にも条例化するとしている。

(コンセッション方式とは、利用料金の徴収を行う公共施設等について、施設の所有権を公共主体が有したまま、当該施設の運営等を行う権利を民間事業者を設定する事業方式)

- (1) 本町は「仙南・仙塩広域水道」より受水しているが、県からの説明と町長の考えはどうか。
- (2) 本町水道事業の今後の運営方式に変更はあるのか。